

「りのいずむ」とは…

リノ・ハピア（リノベーションを通じてハッピーに！という思いのこもった社名）とイズム（流儀）から作った造語。リノ・ハピアらしさを詰め込んだ社外報です。

線路の近接工事

大規模修繕工事の中には、線路が近くにある現場が複数あります。今回は、線路近接工事の際に必要な申請や協議にかかる時間についてご紹介します。

まず、大規模修繕工事において、足場の仮設物より線路までの距離が20m未満だった場合、協議の必要があるかを確認します。（20m以上の場合は必要なし）

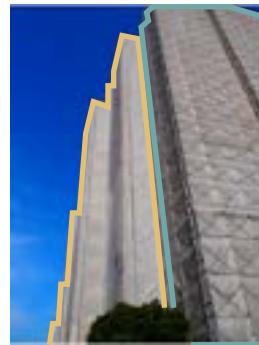
指定フォーマットより必要書類を添付のうえ、メールにて問合せをすると3営業日程度で連絡がきます。

次に、協議が必要だった場合、別途協議文書（位置図・現場写真・施工計画図・仮設計画図・工程表など）の提出が必要になります。こちらはすべて完了するまでに2～3ヶ月程度かかります。

協議の結果次第で「列車見張員」という特別な資格を保有している警備員を配置することになります。

工事期間中も足場のメッシュシートを内側に入れ込むなど、工夫と配慮を行いながら進めてまいります。

（本社営業部）



通常のメッシュシート
足場の外側に設置します！

線路沿いのメッシュシート
足場の内側に入れ込んで設置します！



参考：JR西日本 HP
<https://www.westjr.co.jp/company/business/kinsetsukouji/>

タイル接着力試験

タイル張り替え工事における引張試験について、ご紹介します。引張試験とは、タイル張り替え工事の施工後、しっかりとタイルが張り替えられているかを確認する試験です。

タイル張り替え工事の主な試験方法

- 打診による確認
- 接着力試験（引張試験）

今回は、接着力試験について詳しくご紹介します。まず、下準備としてタイル工事完了後2週間以上経過した時点とします。



接着力試験の様子

接着力試験について

- ① 目地部分をコンクリート面まで切断して周囲と絶縁する。
- ② 試験体の個数は100㎡又はその端数につき1個以上かつ全体で3か所以上にする。
- ③ 試験体の位置を確定する。
- ④ 試験体の大きさが小口平より大きい場合、タイルを小口平の大きさに切断する。試験に用いる鋼製アタッチメントは測定するタイルと同一の大きさ、形状とする。

参考資料：
保全工事共通仕様書（令和2年度版）

タイル接着力試験の引張接着強度及び破壊状況の合格は0.4N/mm²以上かつコンクリート下地の接着界面における破壊率が50%以下で合格となります。

外壁工事におけるタイルは、仕上げ面でもありますが剥落すると危険な箇所でもあります。試験を実施し安全対策を行うことが重要になっていきます。

（神奈川支店）

長尺シート張替工事

今回は神奈川県のとある工事現場で施工しているマンションバルコニーの床シートをご紹介します。

バルコニーは居住者様はもちろん、新たな入居者様にとってもマンションに対するイメージや印象に大きく関わってくる場所です。毎日使うバルコニーに清潔かつ性能に優れた床シートを施工することで、より安全に、より快適に過ごせる環境に変わります。

そもそも長尺シートとは、プラスチック製の床シートのことです。水に強い耐性を持ち、他の床シートに比べて素材強度が高く、多少の衝撃では傷が目立たないという強みを持っています。また、水に強い耐性を持っているので雨漏りやの防止、対策にもなります。さらに長尺シートに張り替えることで、夜間のバルコニーでの歩行音を軽減でき、凹凸により滑りにくく転

倒を防止することができます。歩行量に合わせて、耐磨耗性、耐久性を選んで施工も可能です。施工は既存撤去から下地調整、防水施工、接着剤塗布、長尺シート貼付、端部処理の順に行います。

施工中はバルコニーの使用制限などもありますが、全行程合わせても一週間程度で終わる作業量です。修繕の機会がありましたらバルコニー床シート張替工事を検討してみたいはいかがでしょうか。(神奈川支店)

施工前



施工後



事前調査

建物の外壁修繕工事を行うにあたって、対象の建物とその周囲の事前調査を行う必要があります。今回は普段どのような調査を現場で行っているのか、その一部をご紹介します。

調査対象の例としては、電線や水道などの図面未記載のインフラ設備、居住者様のバルコニー内に設置されているアンテナや荷物、1階周りに作られた家庭菜園や花壇など工事を行うにあたって不安要素となるものを主に調査しリスト化します。電線などは、電気会社などに確認したのち防護管で保護を行い切断さ

れないようにします。居住者様の方で移動や取外しが困難なものは、ご指示のもと弊社の方でお手伝いします。また、バルコニー下の植栽に関しては、対象箇所を避けるようにして足場を組むなど、可能な限り現状を維持した状態のまま工事を進めています。



工事をトラブルなく円滑に進めるための下準備として、必要な事前調査をしっかり行ってまいります。

(多摩支店)

建物を元気に、人を笑顔にする

リノ・ハピア株式会社

お問い合わせ先

リノ・ハピア 検索

本社
〒145-0062 東京都大田区北千束 3-1-3(渡辺ビル)
TEL: 03-3748-4021 FAX: 03-3748-4022

☎: 0120-270451
URL: <http://www.reno-happia.co.jp/>
MAIL: info@reno-happia.co.jp

城東支店 TEL: 03-3625-7861
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-10-11(ヤマキドノール 1F)
多摩支店 TEL: 0423-60-1333
〒183-0027 東京都府中市本町 2-7-26
神奈川支店 TEL: 045-620-3831
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕 3-4-20
埼玉支店 TEL: 048-242-5404
〒335-0004 埼玉県蕨市中央 3-7-1 ジェイホームビル 4階
千葉支店 TEL: 043-275-4373
〒262-0023 千葉県市川区見川 5-273(清建ビル 2F)
城北支店 TEL: 03-3852-3818
〒120-0013 東京都足立区弘道 1-31-10

- 工事業業
- ◆仮設工事
 - ◆下地補修工事
 - ◆外壁剥離・剥落防止工事
 - ◆塗装工事
 - ◆防水工事
 - ◆耐震補強工事
 - ◆ドア・サッシ交換工事
 - ◆外断熱工事

編集後記

10月に入り、クーラーを付けなくても寝れる日が多くなりました。もう少し涼しくなると、毎年開催している現場見学会を行うのに丁度良い季節になってきます。

10/21(土)には、新宿NSビルでオーナーズ・スタイルフェスタが開催されます。無料相談と現場見学会エントリーも行なっていますのでぜひ皆さまお越しください!

<読者アンケート>

ご回答いただいた方
全員にもれなく500円分の
クオカードをプレゼント!
※初回のみ

